

オホーツクの森林ボランティア活動報告会

次 第

- 1 開 会
- 2 「オホーツクの森」での実行委員会によるボランティア活動報告
- 3 基調講演
「北海道森林ボランティア協会の取り組み
～設立10年から見えてきたこと～」
NPO 法人北海道森林ボランティア協会
事務局長 市山 勝一郎
- 4 パネルディスカッション
○オホーツク森林づくりクラブ
事務局長 山田 龍
○森林ボランティア「オホーツクの会」
会 長 鞆 師 守
- 5 来場者との意見交換
- 6 閉 会

日 時：平成25年12月7日(土) 14:00～16:30

場 所：北見市民会館 1号室

主 催：北海道森林管理局 常呂川森林ふれあい推進センター

後 援：北海道オホーツク総合振興局、オホーツクみどりネットワーク



参加団体等の紹介

「オホーツクの森」での実行委員会によるボランティア活動

北海道森林管理局 常呂川森林ふれあい推進センター 所長 菊地 浩司

「オホーツクの森」とは北見市と網走市にまたがる国有林で、この地域を活動区域としている常呂川森林ふれあい推進センター(林野庁)が事務局となって、ボランティア団体や常呂漁協、北見市などが構成メンバーとなっている実行委員会方式による植樹等のボランティア活動を平成16年より実施。毎年、地元の小学5年生も参加し、森林づくり体験の場を提供しています。

基調講演

NPO 法人北海道森林ボランティア協会 事務局長 市山 勝一郎

地球温暖化対策として、健全な森林づくりを目的に、元気高齢者が集まって、平成14年6月、札幌に事務局を置き、また、本格的に活動していくため「北海道森林ボランティア協会」と命名、様々な活動を展開しています。また、今年度、その活動が評価され、「平成25年度北海道社会貢献賞」(林業関係功労者)を授与することとなりました。会の活動は森づくりだけでなく、10月には九州大学演習林へ研修を兼ねて出向いており、会員のスキルアップにも取り組んでいます。

パネルディスカッション

オホーツク森林づくりクラブ 事務局長 山田 龍

紋別市内有志により、平成10年3月、「森林(やま)に感謝し、森林(やま)に奉仕しよう」・「まず森林(やま)を知り、そして木を知り、そのうえで森林(やま)を育てよう」をキャッチフレーズに発足。単に植林だけでなく、植えてから森林に育つまでの「経過のすべて」を体験できる事業計画としています。また、その活動が評価され、平成15年「国土緑化推進機構理事長賞」や平成20年「北海道森林管理局局長感謝状」、平成21年「北海道社会貢献賞」を受賞されています。

森林ボランティア「オホーツクの会」 会長 鞆師 守

平成20年3月に、常呂川森林環境保全ふれあいセンターの後押しもあり、森林づくり体験を行う団体として発足、現在、100名を超える会員数となっています。主な活動としては、常呂川森林ふれあい推進センターの活動補助や「オホーツクの森」での森づくり・施設整備、年2回の「オホーツクの森」以外の場所への森林散策(一般市民も募集)などを行っています。また、会員のスキルアップとして、木や花の勉強会などを行い、オホーツクみどりネットワーク主催の「オホーツクみどり検定」で最高のクラウンを所持する会員もおります。

又 毛

